# 甲府商工会議所早期景気観測システム 調査結果概要報告(8·9月)

・調査期間 平成21年9月14日から9月30日

・調査対象 当所会員事業所 192社

回収数 129社 67.2%

・調査項目 8・9月の業況・売上・採算等についての状況

(DI値を集計)及び、業界として当面とする問題

DI(デフュージョン・インデックス)とは業況・売上・採算等の各項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準としてプラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の多いことを示す。例えば、回答した企業100社のうち30%の企業で売上が増加し、10%の企業が減少した場合、DIは30% - 10%で20ポイントとなる。しかしこれは売上高などの実数値の上昇率を示すのではなく、強気・弱気などの経営者マインドの相対的な広がりを意味する。

業況・採算・金融の貸出し:(好転) - (悪化)

売 上 :(増加) - (減少) 仕入単価 :(下落) - (上昇)

従業員 :(不足) - (過剰)



# 長引〈売上の低迷による採算悪化と 新型インフルエンザの影響懸念が続 〈。

8・9月の状況を見ると、全産業合計の業況 D I は前期(6・7月期)水準(69.2ポイント)から4.9ポイント改善の64.3ポイント(前年同期比4.9ポイント悪化)となった。売上 D I は69.8ポイントで前期に比べて3.6ポイント悪化(前年同期比30.6ポイント悪化)、採算 D I は58.1ポイントで、前期に比べて2.1ポイント改善(前年同期比4.3ポイント悪化)した。

全産業合計の売上DIの推移では、前期( $6\cdot7$ 月期)の 66.2ポイントから 69.8ポイントで 3.6ポイントの悪化で、過去5年間の最悪値を更新したものの、仕入単価DIの推移では、前期  $(6\cdot7$ 月期)の 1.5ポイントから 0.8ポイントで 0.7ポイント改善し、7期連続の改善となった。

また、全産業合計の業況 DI は、調査開始(平成6年4·5月期)以来92期連続マイナス水準であり、マイナス2桁水準では平成6年10·11月期以来90期連続となっている。

#### 産業別に見ると、

製造業の業況 DI は、 67.6ポイントで前期と比較するとマイナス幅が1.9ポイント悪化し、前年同期と比較してもマイナス幅が13.5ポイント悪化した。業種別でみると食品は 54.5ポイントで前期と比較するとマイナス幅が5.5ポイント改善で、前年同期と比較すると同水準である。工業製品は 71.4ポイントで前期と比較するとマイナス幅が4.7ポイント悪化で、前年同期と比較してもマイナス幅が28.5ポイント悪化している。宝飾は 80.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が1.8ポイント改善しているものの、前年同期と比較すると40.0ポイント悪化している。食品からは夏場前半の天候不順による影響の声が聞かれ、工業製品からは、一部製品の受注好調もあるものの、価格下落が厳しく、先行きは不透明との声が聞かれる。

建設業の業況 DI は、 61.9ポイントで前期と比較すると比較すると、マイナス幅が22.1ポイント改善したものの、前年同期と比較するとマイナス幅が7.1ポイント悪化している。業種別でみると建築は 57.1ポイントで前期と比較すると9.6ポイント改善したものの、前年同期と比較するとマイナス幅が9.6ポイント悪化している。また、土木は 66.7ポイントで前期と比較するとマイナス幅が33.3ポイント改善したものの、前年同期と比較するとマイナス幅が16.7ポイント 悪化している。鉄鋼では 63.6ポイントで前期と比較するとマイナス幅が28.7ポイント改善で、前年同期と比較しても8.6ポイント改善している。

小売業の業況 DI は、 62.5ポイントで前期に比べマイナス幅が2.2ポイント改善で、前年同期と比較しても11.7ポイント改善している。業種別では、大型店は0.0ポイントで前期と比較すると25.0ポイント改善で、前年同期と比較してもマイナス幅が60.0ポイントと大幅に改善している。趣味・日用品は 58.3ポイントで前期と比較すると同水準で、前年同期と比較すると33.4ポイント改善している。大型店、趣味・日用品からは新型インフルエンザ関連商品の動向が良いとの声が聞かれる。

卸売業の業況 DI は、 59.1ポイントで前期に比べマイナス幅が1.2ポイント悪化したものの、前年同期と比較するとマイナス幅が1.8ポイント改善している。業種別では、食品は 50.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が16.7ポイント悪化したものの、前年同期と比較すると38.9ポイント改善している。その他は 66.7ポイントで前期と比較するとマイナス幅が19.0ポイント改善したものの、前年同期と比較すると33.4ポイント悪化である。その他からは燃料価格の上昇による単価アップで減収減益が続くと先行き不安の声が聞かれる。

サービス業の業況 DI は、 70.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が5.0ポイント改善したものの、前年同期と比較するとマイナス幅が35.2ポイント悪化している。業種別にみると、ホテル・旅館は 60.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が11.4ポイント改善したものの、前年同期と比較する72.5ポイントと大幅に悪化している。観光は 62.5ポイントで前期と比較するとマイナス幅が8.9ポイント改善したものの、前年同期と比較すると33.9ポイント悪化している。飲食では 85.7ポイントで前期と比較するとマイナス幅が2.4ポイント悪化したもの、前年同期と比較すると1.8ポイントで前期と比較するとマイナス幅が2.4ポイント悪化したもの、前年同期と比較すると1.8ポイント改善している。ホテル・旅館からは夏休みとシルバーウィークで宿泊客は増えたものの、向こう3カ月の先行きに不安を感じているとの声が聞かれ、観光からは高速道路の休日通行料金1,000円の影響は想像以上にあり、サービスエリアなど満車が続いたが、売店の売上は効果が出なかった。また景気後退と新型インフルエンザの拡大影響を懸念する声が聞かれる。

全産業合計の業況DIの向こう3ヶ月の先行き見通しは 32.6ポイントと前期(6・7月期)の 39.8ポイントに比べ、マイナス幅が7.2ポイント改善で4期連続の改善となった。しかしながら、 長引く売上の低迷や、依然として新型インフルエンザの影響を懸念する声が聞かれる。



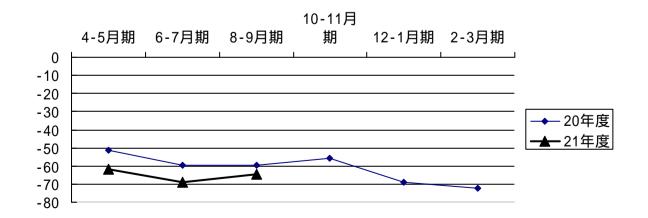
(5 0 DI) (2 5 DI < 5 0) (0 DI < 2 5) ( 2 5 DI < 0) (DI < 2 5)

#### 8・9月期

	全 産	業	製 造	業	卸売	業	建設	業	小 売	業	サービ	ス業
	今	先見	今	先見	今	先見	今	先見	今	先見	今	先見
		通		通		通		通		通		通
	期	行し	期	行し	期	行し	期	行し	期	行し	期	行し
業況	64.3	32.6	67.6	23.5	<b>7</b> 59.1	************************************	61.9	47.6	62.5	21.9	70.0	20.0
売上	69.8	11.6	85.3	11.8	77.3	<b>36.4</b>	66.7	23.8	56.3	6.3	60.0	0.0
採算	<b>7</b> 58.1	27.1	61.8	<b>26.5</b>	50.0	45.5	<b>61</b> .9	38.1	56.3	12.5	60.0	20.0
仕入 単価	0.8	19.4	8.8	11.8	9.1	22.7	14.3	42.9	0.0	9.4	15.0	20.0
従業員	14.7	8.5	32.4	23.5	4.5	9.1	14.3	4.8	3.1	0.0	15.0	10.0
金融の貸出し	11.6	13.2	11.8	11.8	4.5	13.6	19.0	28.6	0.0	0.0	30.0	20.0

### 業況DIの推移(前年同期比)

	4-5 月	6-7月	8-9月	10-11月	12-1 月	2-3月
業況(20 年度)	- 51.1	- 59.7	- 59.4	- 55.9	- 68.9	- 72.3
業況(21 年度)	- 61.7	- 69.2	- 64.3			





(5 0 DI) (2 5 DI < 5 0)(0 DI < 2 5) ( 2 5 DI < 0)(DI < 2 5)

#### 製造業

	製造	業	食	品	家	具	工業	製品	宝	飾	繊	維
	今	先見	今	先見	今	先見	今	先見	今	先見	今	先見
		通		通		通		通		通		通
	期	行し	期	行し	期	行し	期	行し	期	行し	期	行し
業況	67.6	23.5	54.5	36.4	66.7	33.3	71.4	0.0	80.0	10.0	66.7	66.7
売上	<b>85.3</b>	11.8	100	18.2	33.3	66.7	85.7	14.3	80.0	0.0	700 100	<b>7</b> 33.3
採算	61.8	26.5	<b>7</b> 54.5	36.4	33.3	66.7	71.4	0.0	80.0	10.0	33.3	66.7
仕入 単価	8.8	11.8	9.1	<b>didd</b> 18.2	33.3	33.3	14.3	dddd 14.3	20.0	0.0	0.0	0.0
従業員	32.4	23.5	<b>7</b> 36.4	<b>7</b> 45.5	33.3	0.0	<b>42.9</b>	14.3	20.0	10.0	33.3	33.3
金融の貸出し	11.8	11.8	0.0	0.0	33.3	<b>33.3</b>	0.0	0.0	20.0	20.0	33.3	33.3

### 建設業

		NIZ					A 11	4=
	建設	業	建	築	土	木	鉄	鋼
	今	先見	今	先見	今	先見	今	先見
		通		通		通		通
	期	行し	期	行し	期	行し	期	行し
	7.0	130		130		130		130
業況	61.9	<b>7</b> 47.6		dddd	<b>*</b>	7		
	01.9	47.0	57.1	14.3	66.7	66.7	63.6	63.6
売上	66.7	23.8	57.1	28.6	33.3	0.0	<b>7</b> 81.8	63.6
採算	61.9	38.1	<b>42.9</b>	0.0	33.3	33.3	<b>81.8</b>	63.6
仕入 単価	14.3	42.9	14.3	0.0	66.7	66.7	0.0	63.6
従業員	14.3	4.8	0.0	28.6	33.3	0.0	18.2	9.1
金融の 貸出し	19.0	28.6	14.3	14.3	0.0	33.3	27.3	36.4



(5 0 DI) (2 5 DI < 5 0) (0 DI < 2 5) ( 2 5 DI < 0) (DI < 2 5)

### 小売業

	小 売	業	大 型	店	食	品	事務用	日品	日用品·	趣味	家	電
	今	先見	今	先見	今	先見	今	先見	今	先見	今	先見
		通		通		通		通		通		通
	期	行し	期	行し	期	行し	期	行し	期	行し	期	行し
業況	62.5	21.9	0.0	0.0	62.5	12.5	100	75.0	58.3	0.0	100	75.0
売上	56.3	6.3	0.0	25.0	62.5	12.5	100	0.0	41.7	25.0	100	75.0
採算	56.3	12.5	50.0	0.0	25.0	12.5	100	75.0	50.0	8.3	100	75.0
仕入 単価	0.0	9.4	0.0	0.0	0.0	<b>434</b> 25.0	25.0	25.0	0.0	8.3	25.0	25.0
従業員	3.1	0.0	0.0	0.0	25.0	12.5	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
金融の貸出し	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	8.3	8.3	0.0	0.0

#### 卸売業

	卸列	も 業	食	驲	繊	維	その	D 他
	今	先見	今	先見	今	先見	今	先見
		通		通		通		通
	期	行し	期	行し	期	行し	期	行し
業況	59.1	59.1	50.0	75.0	60.0	60.0	66.7	44.4
売上	77.3	36.4	87.5	62.5	60.0	60.0	77.8	0.0
採算	50.0	45.5	37.5	75.0	40.0	60.0	66.7	11.1
仕入 単価	9.1	22.7	37.5	25.0	20.0	20.0	44.4	44.4
従業員	4.5	9.1	12.5	12.5	0.0	0.0	22.2	11.1
金融の 貸出し	4.5	13.6	12.5	37.5	20.0	20.0	4/4/ 11.1	11.1



 とくに好調
 好
 調
 まあまあ
 不 振
 きわめて不振

 (5 0 DI)
 (2 5 DI < 5 0)(0 DI < 2 5) (2 5 DI < 0)(DI < 2 5)</td>

#### サービス業

	サービ	ス業	ホテル	・旅館	観	光	飲食						
	今	先見	今	先見	今	先見	今	先見					
		通		通		通		通					
	期	行し	期	行し	期	行し	期	行し					
業況	70.0	20.0	60.0	20.0	62.5	12.5	85.7	57.1					
売上	60.0	0.0	60.0	40.0	37.5	37.5	85.7	14.3					
採算	60.0	20.0	60.0	60.0	25.0	25.0	100	42.9					
仕入 単価	15.0	20.0	40.0	40.0	0.0	12.5	14.3	14.3					
従業員	15.0	10.0	40.0	20.0	12.5	12.5	28.6	28.6					
金融の 貸出し	30.0	20.0	40.0	0.0	12.5	12.5	42.9	<b>7</b> 42.9					